



会誌広報委員会 (1) (委員数 28名/担当: 鹿嶋理事)

◆ ミッション: 機関誌「知財管理」と広報誌「季刊じぱ」の編集

◆ 「知財管理」

◎ 原稿企画及び、委員会/企画/投稿原稿の査読

- 2019年の全記事数: 124 (企画61件、委員会55件、投稿8件)
 - 幅広くかつ鮮度の高い情報の取得及び、文章の校正力、作成力が身につく等のメリット

◎ 企画

- 最新のトピックスや日常業務の疑問を会誌広報委員が論説に
- 企画立案を通じた業務の課題解決及び、著名な弁護士・弁理士との人脈形成等のメリット
- 4月以降掲載の論説例
 - 特許の歴史から学ぶデジタル新時代の知的財産活動、戸田理事長
 - 産業変革時代の企業経営と知財戦略、浅見参与
 - モビリティ革命の現在地と知財活動、RPX川村様
 - シリコンバレーをありのままに理解しよう、特許庁 泉様
 - AI倫理に関する動向とソニーの取り組み、ソニー 藤田様
 - 〈判例と実務〉使用による識別性の判断 - 商標「EQ」・審決取消訴訟事件 -、齊藤特許商標事務所、齊藤様
 - 近時におけるデジタル・プラットフォーム規制の現状と論点、岩田合同法律事務所 松田様、大櫛様、松原様
 - 市場牽引役としての知的財産権 ～ドローンビジネスを例にして～、iPLAB Startups 中畑様、堀様

◎ 専門委員会原稿

- 企業実務向けの「知財管理」にとってキラーコンテンツ。記事の約 4 割を占める



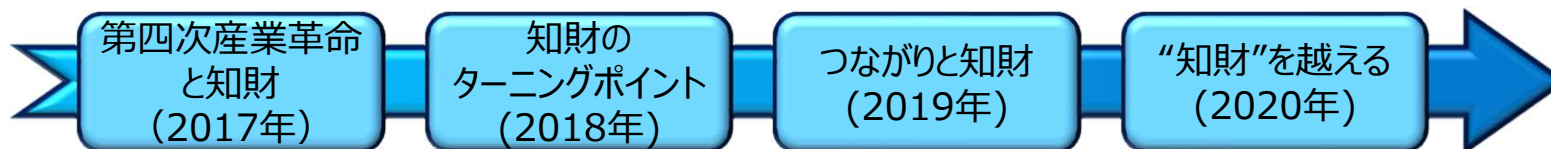


◆知財管理 2021年4月 特集号

- 毎年、旬のメインテーマを設定し、全論説を会誌広報委員会が企画。4月発行
- 奥村副理事長のご指導、ご協力の元、議論を進め、各執筆者に依頼済み

◎メインテーマ：知財×ヘルスケア

- 過去4年、第四次産業革命を通じ「知財」の概念の拡がりと可能性を論じてきた



- ヘルスケアは、(1)DXの重要テーマ、(2)医療から未病→予防→介護福祉に拡張、(3)オープンイノベーションへの舵きり、(4)南北問題、等で注目を集めている
- 「知財」と「ヘルスケア」の拡がり、クロスオーバーに、「①デジタルヘルスケア」、「②バイオ・ゲノム分野における知財戦略」、「③公衆衛生」という3つの視点でアプローチ

◎各論説

- 総論：「知財×ヘルスケア」を、3つの視点を起点として俯瞰
- ①デジタルヘルスケア：全体像、データ利活用・制約、新しい形の推進、介護福祉
- ②バイオ・ゲノム分野における知財戦略：エコシステム構築、再生医療、ゲノム医療
- ③公衆衛生：アカデミアによる俯瞰、産業界の意見

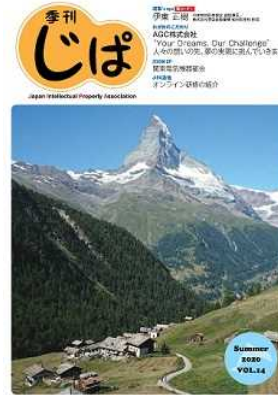


会誌広報委員会 (3) (委員数 28名/担当：鹿嶋理事)

◆ 季刊じば

- 記事：インタビュー/理事's eye、わが社のこだわり、ZOOM UP、JIPA通信
- 理事、PJリーダー、業種担当役員の皆様のご協力に感謝いたします

2020年度
掲載記事



Please
look forward
to it !

記 事	2020年春号	2020年夏号	2020年秋号	2021年春号
Special Interview/ 理事's eye	高倉明大教授 (下川原常務理事)	伊東副理事長	戸田理事長	糟谷特許庁長官 (長澤副会長)
わが社のこだわり	セイコーエプソン	AGC	川崎重工業	デンソー
ZOOM UP	WIPO PJ	関東電気機器部会	国際政策PJ	人材育成委員会
JIPA通信	「知財管理」特集号	オンライン研修	COVID-19対策	JIPAシンポジウム



～世界から期待され、世界をリードするJIPA～